



青年部

令和7年度スローガン『Have fun in 黒部YEG』～新しい挑戦や変化に対し前向きな姿勢を～

黒部YEG令和7年度納会 ～1年間の労いを込めて～

2月21日(土)、HANABSA. MAにて、令和7年度の納会を開催しました。

今年度の締めくくりとして行われた懇親会では、食事を交えながら、1年間の活動を凝縮した振り返り動画の上映が行われ、各事業での奮闘やメンバーの笑顔全員で分かち合いました。今年度、特に活躍した優秀会員や優秀委員会の表彰式が執り行われ、栄誉を讃える温かい拍手に包まれました。

その後、会場をMoMo Barへと移し、親睦アトラクションとして委員会対抗のカラオケ大会を開催しました。各委員会とも趣向を凝らし、自慢の美声を轟かせる者や、個性豊かな仮



装による全力のパフォーマンスを披露する者により、会場は終始、爆笑と熱気に包まれました。

令和7年度の最後を飾る事業にふさわしく、1年間の苦労を労いながら、笑顔と歌声で締めくくる納会となりました。今年度1年間の活動を通じて深まったメンバー同士の絆を大切に、この結束力を次年度への弾みとして、さらなる飛躍を目指してまいります。

おめでとうございます!

◆優秀会員(2名)

委員長: 紙屋 絵里 君 (㈱紙屋ガラス建組)

委員長: 目澤 幸代 君

(セレブリボン黒部パッシブタウンプレミア)

◆優秀委員会

attract70委員会 (委員長: 中井 章裕 君)



女性会だより

富山県商工会議所女性会連合会 講演会に参加しました!

2月16日(月)、富山県中央植物園に於いて富山県商工会議所女性会連合会の講演会が開催され、県下女性会より62名(当会から12名)が参加しました。

富山県中央植物園研究員の大原隆明氏より「富山県のサクラ」をテーマにご講演いただきました。講師の大原氏は富山県内でサクラの栽培品種を数多く発見し「富山のサクラ博士」と呼ばれています。見分けることが難しいと言われるサクラ品種の見分け方や、2,500種に及ぶ「サクラ」の中でも富山県発祥のオリジナル品種、県内各地のサクラの名所の楽しみ方を学び、また、サクラの歴史や日常生活の中での「サクラ」との関わりなどをお聞きしました。講演会の後は館内を見学しました。バレンタインデーの直後でしたが愛らしいちいさなハート♡の実がなる「ハートツリー(ハリツルマサキ)」の展示も



されていました(2月中旬までが見頃)。富山県中央植物園では晴れば立山連峰と桜並木の競演も見事。4月上旬には「花のプロムナード」と名づけられた約90本のソメイヨシノがつくる桜並木のライトアップも計画されています。

次に、富山駅北のアーバンプレイス最上階にある「和食ティファニー」に移動し、昼食をとりました。当日は曇り空の肌寒い日でしたが、天気が良ければ富山の市街地と四季折々の立山連峰を一望でき、眼下には北陸新幹線や路面電車などを眺められるそうです。美味しい食事や他女性会会員との楽しい会話に花が咲き、一足早いお花見のような賑わいでした。

講演会では黒部市役所庁舎敷地内の「百年桜」も紹介されました。「サクラ」についての豆知識もたくさん教わったので、今年のお花見ではその知識を披露したいと思います。

